# 平成24年度高鍋町事務事業評価表

## ◎事務事業の概要

事務事業名	稚貝放流委託事業		基本目標	活力ある水産業の振興						
担当課(局)・係	産業振興課	農林畜産係	記入者	吉田 竜人	評価者	田中 義基	開始年度	年度		

## ◎事務事業の目的・内容

			付象	(誰を・何る	生) 虹	文口浜													
事業の目的		目的	意	図・目的		稚貝を蚊口浜に放流することによって、蚊口浜に生息する貝の種類の増加を図るとともに環境保護に資することを目的とする。													
事第	業の内	内容 虫	坟口	浜におい	て、	稚貝の	)放泛	<b>流を</b> 才	き託する。	,									
23年度決算			Ą	150 न		千円	24	年度	予算額		150	千円	事業従事者	数 H23	0.20	人	H24	0.20	人
主	ā	委託料			150 千円			国	庫支出金			千円	23年度人件	費	1,			1,42	7 千円
な						千円 財 県支出金				千円	24年度人件費				1,429 千円				
支出						千円	源 地方債				千円	24年度予算額にお	こおける一般財源の割合(H24) 100.0				%		
項				千円		訳			150 千円			根拠法令・要綱等があれば記載してください					ر ۱		
目						千円						千円							
_	▽ なし □ 町単独					輔助		国県	補助		補助事業	<b>業名</b>			-				
町の	補助	交付団	体				-				補助金	更綱			-				
補			補助額		-		千円 補助の形態		形態	-		H24年度補助額	_	千円	終期		- :	年度	
助	23	団体	<b></b>	決算額 -		-	- 千円		H2	3年度まで	の見	直しの状況・評	<b>F価委員会</b>	での決	定事	項等			
助事業	年度	補	助σ	)割合		-		%											
未	又	i	繰起	越額		- 千円													

#### ◎成果指標と活動指標

		成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1		放流を実施することで、環境保護のために資することができる。
成果指標	2	水質(BOD数値)数値未 満	同上
	3		
		活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1	放流量(サザエ)	サザエ1回放流量(51kg)の確認。H22年度は165kgのアサリを放流した。
活動指標	2	放流量(アワビ)	アワビ1回放流量(3kg)の確認。
	3		

## ◎達成状況

	指標名		単位	22年度	23年度	24年度
		目標値	mg/l	8	8	8
	水質(DO数値)数値以上	実績値	IIIg/ I	8	8	
-		達成率	%	100.0%	100.0%	
成 果 指		目標値	mg/l	2	2	2
上	水質(BOD数値)数値未満	実績値	IIIg/ I	2	2	
標		達成率	%	100.0%	100.0%	
1214		目標値				
		実績値				
		達成率	%			
		目標値		165	51	51
	放流量(サザエ)	実績値	kg	165	51	
æ		達成率	%	100.0%	100.0%	
活動指		目標値	l. m	6	3	3
指	放流量(アワビ)	実績値	kg	6	3	
標		達成率	%	100.0%	100.0%	
		目標値				
		実績値				
		達成率	%			

事務事業名 稚貝放流委託事業 担当課(局) 産業振興課

## ◎事務事業の評価

	担当者記入欄	評価する項	自目	点数 自己 評価		
		◎目的からして町が行うべきか				
妥必	高鍋町カキ生産組合も本事業と併せて同量以上の自主放流を 実施することで受益者による費用負担も行われており、事業目	◎同様の事業を他課・他団体	本で行っていないか	2		
性性	的からみても町が行う事業として適切と判断できる。事業を廃止	◎社会情勢(住民ニーズ)に	適応しているか	2		
	資源の減少が懸念される。	◎事業廃止による影響があるのか				
有効	放流成果について、具体的な数値は把握できていないが、実際に海に潜り、状況を把握している組合の意見では、あわびの	◎目標に対して成果は得られているか				
性	増殖及び定着化を確認している。	◎すでに目的は達成されてい	いないか	2		
効率	増殖を目的とするならば、現行以上の放流数量が望ましいが、 予算の範囲内での放流数量に留めており、これ以上の削減は	◎活動量の効果は実際に上	がっているか	2		
性	困難。	◎費用対効果が充分に認められるか				
協 働 性	特になし	◎町民との協働の可能性が NPO等)	の可能性があるか(ボランティア・			
			合計(最高18点)	15		

※町補助をしている場合のみ記入										
公公公益平		<ul><li>◎公益性が高いか</li><li>※公益性: 不特定かつ多数の者の利益の増進に</li><li>寄与していること</li></ul>								
益平 性性		<ul><li>◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか</li><li>◎町民の理解が得られる事業であるか</li></ul>								
$\overline{}$										
			合計(最高4点)	0						
その他										

## ◎総合評価(今後の方向性を含む)

					今後(	り方向性	生	
総	◎担当者の方針に対す		事	拡充				0
合	る評価者としての所見 ◎統括者として、どのよう に事業を進めるべきと考		業	維持				
		蚊口浜の自然環境保全と沿岸漁業振興のために必要である。	の方	縮小				
評		業を進めるべきと考し	向性	廃止				
価	えているか、等		生		廃止	縮小	維持	拡充
			コスト					

	◎事務事業評価委員の意見等	◎今後σ	)方向性			
		事務事業評価委員会				
	・事業の効果と、今後の考え方を整理していくことが必要である。	判定	維持			
・放流の成果を判断できる指標、活動指標を見	・放流の成果を判断できる指標、活動指標を見直すべきと考える。	外部	評価委員会			
		判定	*************************			